

年間授業計画

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 国語 科目 論理国語

教科: 国語 科目: 論理国語 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2学年 1組～7組

使用教科書: (高等学校 論理国語 (大修館書店))

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
1 世界・言葉・私 ・語の定義や対比を手がかりに、筆者の主張を的確にとらえる。 ・日本の文化の特徴をふまえて、対話についての理解を深める。	「対話の精神」平田オリザ	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	○	○	○	11
1 学期 2 芸術と文化 ・比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。	「ミロのヴィーナス」清岡卓行	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	12

2 学 期	2 共同体のいま ・統計資料や事例と筆者の主張との関係をとらえる。 ・社会構造の変化が、思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。	「家族化するペット」山田昌弘				<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。 	○	○	○	12	
	定期考査								○	○	1
	5 日本語の多様性 ・敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 ・敬語や若者言葉など、言葉と社会の関係に興味をもち、考えを深める。	「敬語への自覚、他者への自覚」橋本治				<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。 	○	○	○	14	
定期考査								○	○	1	
3 学 期	5 社会の原点 ・学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらえる。 ・食習慣を切り口にして人類社会の成り立ちについて考える。	「分かち合う社会」山極寿一				<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に沿って、学説の引用に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。 	○	○	○	16	
	定期考査								○	○	1
										合計	70